

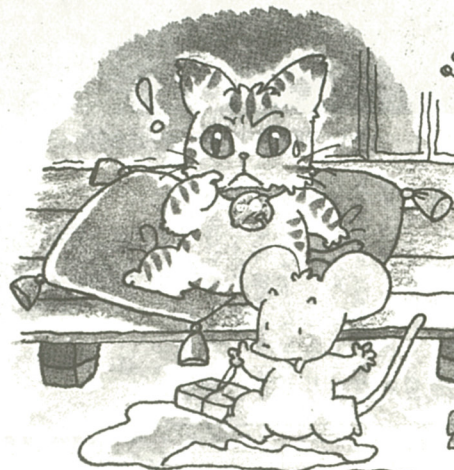
世帯と人口
 (平成元年12月1日)
 世帯 33,286 (+ 32)
 人口 103,169人 (+ 91)
 男 52,944人 女 50,225人

広報 えびな

編集・発行
 海老名市役所広報広聴課
 〒243-04
 神奈川県海老名市勝瀬175
 ☎ (0462) 31・2111

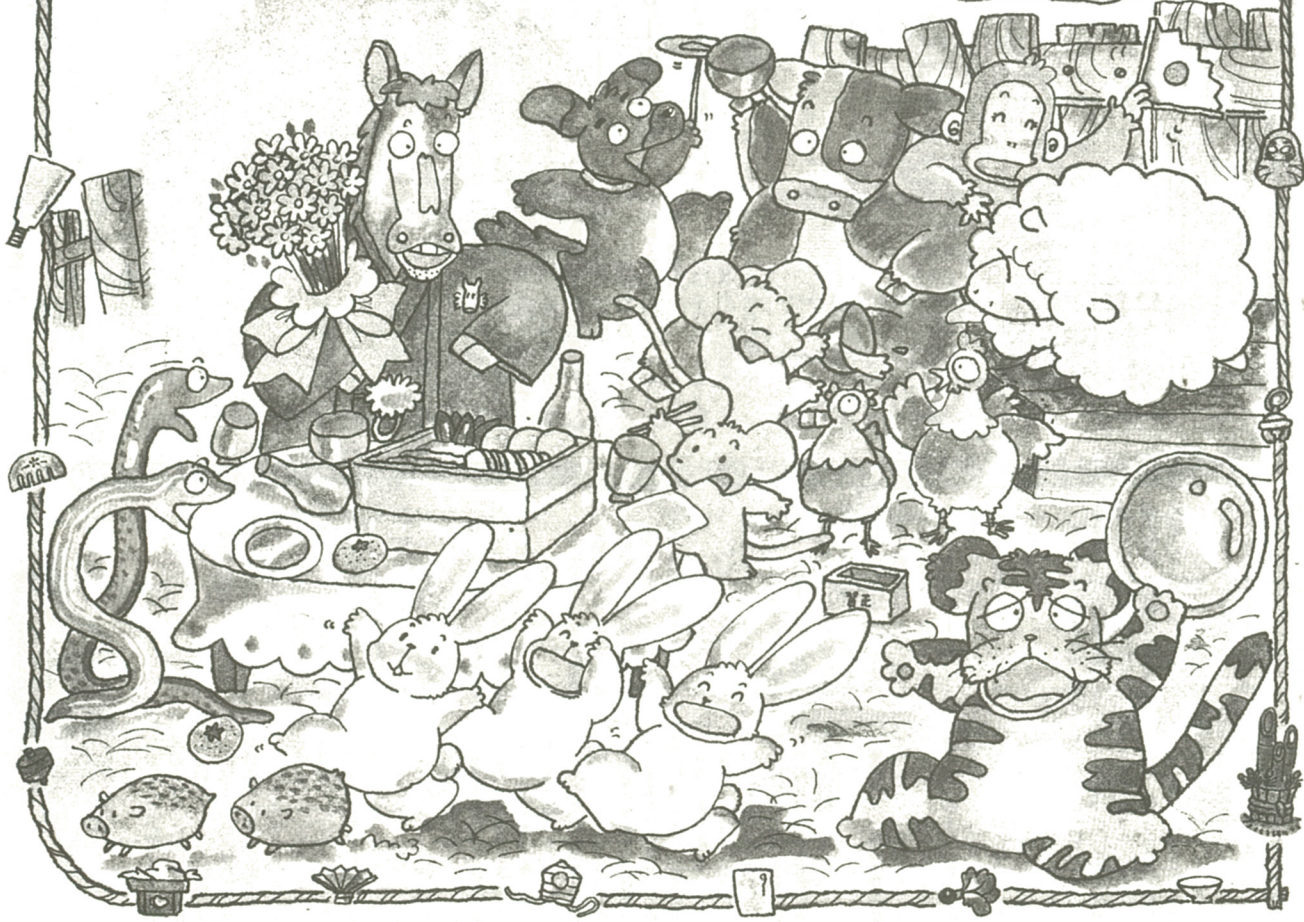
動物たちの賀詞交換

ウマ
 —今年は午年—



新年の賀詞交換を馬の家でする、という通知を受けた動物たちが次々と集まってくるのを見た猫が、
 「今日はニャンだろ。」
 と、底にいる犬に聞いた。
 「ワン日(元日)だよ。」
 と言っても、猫はまだ首をかしげているので、天井裏のネズミが、
 「一月のチータチ(一日)だよ。食っちゃあ寝てばかりいるから、晦日も一日もわかんないんだな。」
 と笑った。猫はむっとして、
 「王手と同じように馬の上で、しかも絹の座布団を敷いて暮らしている自分に、なぜ賀詞交換の案内状がこないんだ」と、犬をなじると、
 「馬さんは粗末な小屋に住んでいても黙々と世のため人のために尽くすから、みんな尊敬してこんなに集まるが、君はなんの役にも立たないくせにわがままで威張ってばかりいるから、誰も相手にしないんだよ。」

金の鈴をつけて気取っていても、尊敬するものはどこにもないよ。」
 と厳しい言葉を残して、さっそく馬小屋へ行ってしまった。
 猫は反省し、みんなの仲間入りをしよと考えたが、犬に意見されてすぐに行くと、自尊心が傷つくように思えたので、わざと時間を遅らせ、ぬかるみを選んで足の汚れない場所を選んでまわり道をすると、気が引ながら馬小屋へ行ったが、馬小屋に集まった動物たちはすでに、
 「今年(今年)は馬さんの年だ。みんなで大いに協力しよう。」
 と馬を励まして、賀詞交換を終えていた。
 —この話は、金持ちの飼い猫を引き合いに出して、まじめに働く馬を讃えた江戸時代の道学の訓話(修身のはなし)である。
 (今年(今年)の干支である牛にちなんだ話を、小島直司さんから伺いました)



盛大なご声援を

1月7日に海老名市駅伝

一月七日(日)に新春恒例の「第十九回海老名市駅伝走大会」が行われます。コースは、午前九時半に柏ヶ谷小学校をスタート、海老名市、座間市、綾瀬市、寒川町の代表チームが、新春の高座地区を舞台に熱い戦いが繰り広げられます。

高座一周駅伝は21日 6区では八区間四十二・九五キロです。

なお、カッコ内は先頭通過予定時刻で、ゴール予定時刻は、十時五十分です。

小4の部で準優勝 海老名ラグビースクール

十月二十九日から十一月二十三日にかけて、横浜市の大津グラウンドで「横浜少年ラグビー大会」が開かれ、海老名ラグビースクール(佐々木博之代表、42人)が大活躍、小学校四年生

優勝 佐藤英子・市川恵美(海老名高校)▽第3位 佐藤恵子・坂本啓子(第3分寺台クラブ)▽第3位 佐藤友子・石川一枝(家庭婦人連盟)

優勝 佐藤英子・市川恵美(海老名高校)▽第3位 佐藤恵子・坂本啓子(第3分寺台クラブ)▽第3位 佐藤友子・石川一枝(家庭婦人連盟)



市駅伝競走大会コース

の十一チームが参加しました。また、第六区(春日台中学校前-綾瀬市陸上競技場)では、女子選手が走ります。ご声援をお願いします。

2月に「剣道教室」開催

市教育委員会では、市剣道連盟の指導で「剣道教室」を次のように開催します。

12月の価格情報

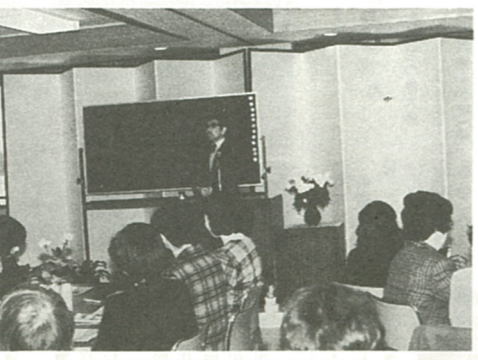
Table with columns: 品目, 単位, 平均価格, 最安価格, 最貴価格. Lists prices for various goods like oil, rice, and meat.

* 価格は、海老名市消費生活モニター30名の協力を得て、月初めに調査した通常平均価格です。()内は前年同月比で▲印は、安。

公民館だより

他人を知り自己を磨く

生涯学習を続ける喜びは…



学習活動の重要性を力説する小林先生

十二月一日、開館十周年記念誌「十年のあゆみ」の発行を記念して、講演会が開かれました。当日は、県教育庁高等教育課事務所の小林一雄先生が「団体のリーダーの条件」と題して、一時間にわたって講演を行いました。

利用者とともに歩む 記念誌「十年のあゆみ」を発行

十二月一日、開館十周年記念誌「十年のあゆみ」の発行を記念して、講演会が開かれました。当日は、県教育庁高等教育課事務所の小林一雄先生が「団体のリーダーの条件」と題して、一時間にわたって講演を行いました。

好評だった市民教養大学講座

東京女子医科大学の権威 横山正義先生をお迎えし、八回にわたる市民教養大学講座「成人病のなかを探る」が開かれました。

総合体育館で2教室

小さなお子さんでも気軽に楽しめるトランポリン教室を次のとおり開催します。

今月の音楽

「喜びをより多くの人に」 後には、日本オペラ振興会オペラ歌声育成会へ進み、オペラのアンサンブルや演技などに磨きをかけた。

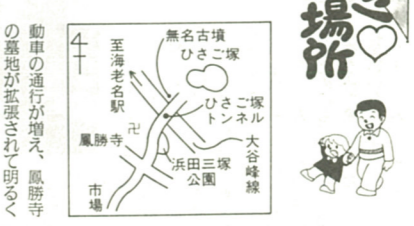


三廻部浩子さん

初のリサイタルに意欲燃やす音楽家 三廻部浩子さん

「喜びをより多くの人に」 後には、日本オペラ振興会オペラ歌声育成会へ進み、オペラのアンサンブルや演技などに磨きをかけた。

ひさご塚周辺 国分寺台二丁目 玉手英四郎



大好きのこのな場所 散策通信 自宅から十分ぐらい歩く

大山、丹沢連峰の壮観 家を歩いて浜田三塚公園へ

集まれ子供たち 21日に新春お楽しみ大会

イルカコンサート 3月23日(金)午後6時半開演

フォトピックス

冬の夜を光で演出

イルミネーションを実施中

海老名駅東口前の「海老名中央公園」で、十二月八日からウインターイルミネーションが実施されており、道行く人々の目を楽しませている。

この事業は地域の活性化と産業・観光の振興を図るために、えびなウインターイルミネーション実行委員会（鴨志田米男会長、10団体で構成）が、今年初めて実施したもので、公園内中央の滝を中心



もうご覧になりましたか？ 中央公園のイルミネーション

に、広場の樹木を電飾したほか、高さ十メートルのツリーを建てると、全部で約二十万個の電球を飾りつけ、冬の夜空を背景に幻想的な世界を演出している。

収穫に舌つづみ

門沢橋小でももちつき大会

十一月一日、門沢橋小学校井出校長、児童数約八十人で、全校児童によるもちつき大会が行われた。同校には昭和五十三年から学校東側の水田一アールを借りて、体験学習としてももち作りを取り組んでおり、もちつきは最後の仕上げ。

家庭には四つ、田が用意され、PTAのお母さんを中心として参加。子供たちは持ちなれな



二人で力を合わせ楽しくもちつきを...

生懸命にもちをついていた。用意されたもち米百八十は、一時間ほどでもちつき上げられ、黄な粉もちやあんころもちにされた。さつぱり全員で舌つづみ、自分で作ったお米をついたおもちや、やっほおほーと、田植えや稲刈りを感じ...



消防署の点検を見守るお年寄り

点検は、市職員、市消防本部署員、東京電力厚木営業所所属の三人でチームを編成。石油暖房器具、ブレーカーや配線、漏電の有無などを見て回ったが、結果はおおむね良好だった。

安心して正月を

独り暮らし老人宅を点検

独り暮らし老人家庭の安全点検が、十月四日から八日までと十一、十二日の七日間、市



太巻きずしの作り方を学ぶ

十二月五日、大谷コミュニティセンターで「お米を使った料理講習会」が開催された。この講習会は、米消費拡大推進協議会（中山善会長、14人）が、地域米の消費拡大を図るため、昭和五十九年から行っている。

出しながら、収穫の喜びに浸っていた。

今回の料理は、太巻きずし。参加した二十五人の受講生は、講師の指導を受けながら熱心におすし作りに励んでいた。

おすし作りに挑戦

お米を使った料理講習会

海老名むかしむかし

☎33・3838

電話で海老名の昔ばなしが聞けます。12月24日～1月6日 第53話 郷礼 1月7日～1月20日 第54話 春を運んで来た旅人



第23話

下海老名氏の居館跡は？(中)

鎌倉時代の武将、海老名季能の所領地「下海老名」としてここにあった居館所在地については、これまで定説がなかったが、鷹倉社寺考や新編相模風土記謠をもとに仮説を立てると、かつて門沢橋が下海老名郷と呼ばれていた、と結論づけができたと思ふ。



居館跡があったとも推定される跡堀地区

設けた例は算分にして知らな。よってこれは下海老名氏関係と見るのが妥当であろう。次は「跡堀」である。中世

明治十一年刊の「字跡堀岡ノ目」の切図、昭和四年刊の「有馬村地番反別地目入図」によると、A図のように一部分異なる地割りがしてある箇所が目につく。

三筋の細い縦割の水田に囲まれた孤立した畑、また、そのほかに中央にある正方形の一画。何か意味あり気である。それが「居館跡」ではないか、と二応推測して見たのである。

下海老名は門沢橋であるから、下海老名氏は当然門沢橋地内に居館を構えていたはずである。館の所在に関連する地名としては、宗家海老名氏には河原口に「御居敷」(屋敷)、「馬場」(道)、「堀前」(堀田)、「跡堀」(馬場)がある。

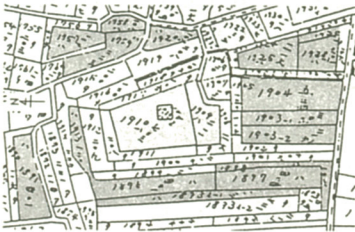
「堀田」を除く以外はいずれも地籍地名として残っている。「馬場」の地名は社寺関係のものもあるが、武士が馬術を習練する場所から発生した場合が多い。江戸時代の領主長谷川氏の馬場との説もあるが、長谷川氏は江戸住まいであり、旗本が所領地に馬場を

呉野には「堀込」の地名がある。従って「跡堀」とは「防御用だった堀を埋めた跡」と解すれば、海老名の跡堀地内いずれかにあったはずと、考証の範囲がぐっと狭まってくる。たまた三筆(三力所)に分割されている畑の面積を合わせると一反九歩しかなく、豪族の屋敷としてはあまりにも狭い。それに引きかえ畑を囲む水田の幅は北方で約十三、西方で約十二、東方の広い所で約十七メートルあり、畑としては広すぎる。

注 誤状：下海老名季能の曾孫沙弥季兼が我が子季直に下海老名郷内の家と田畑を譲り渡した際の証文。(池田 武治)

「馬場」の地名は社寺関係のものもあるが、武士が馬術を習練する場所から発生した場合が多い。江戸時代の領主長谷川氏の馬場との説もあるが、長谷川氏は江戸住まいであり、旗本が所領地に馬場を

①有馬村地番反別地目入図(字跡堀=部分)



※白部分が水田。青色が畑。黄色が居館跡(仮定)。

②居館跡(仮定)周囲が以前は畑だったとすると...

